

ENIGMA EBD-230/EUD-230 JOG-ZR/VOX50 (ECU) の接続方法

本マニュアルの対応機種 下記組み合わせ以外には対応しません。

対応 ENIGMA ENIGMA EBD-230 / EBD-230RTF / EUD-230

対応車両 JOG-ZR (JBH-SA39J) / VOX50 (JBH-SA31J)

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA のカプラーと接続してください。ENIGMA 本体は過度な振動や雨水などがかからないよう、固定してください。(配線接続作業は一切ありません) 作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な JOG-ZR/VOX50 の整備知識が必要です。
サービスマニュアルに従って ECU と配線が作業できるようにカウルなどを取り外してください。

ECU に繋がっている 34 ピンカプラーを外し配線を加工して ENIGMA を割り込みさせて下さい。
ENIGMA は近くに取り付けてください。

カプラー側の配線に ENIGMA 配線を **割り込み接続** します。

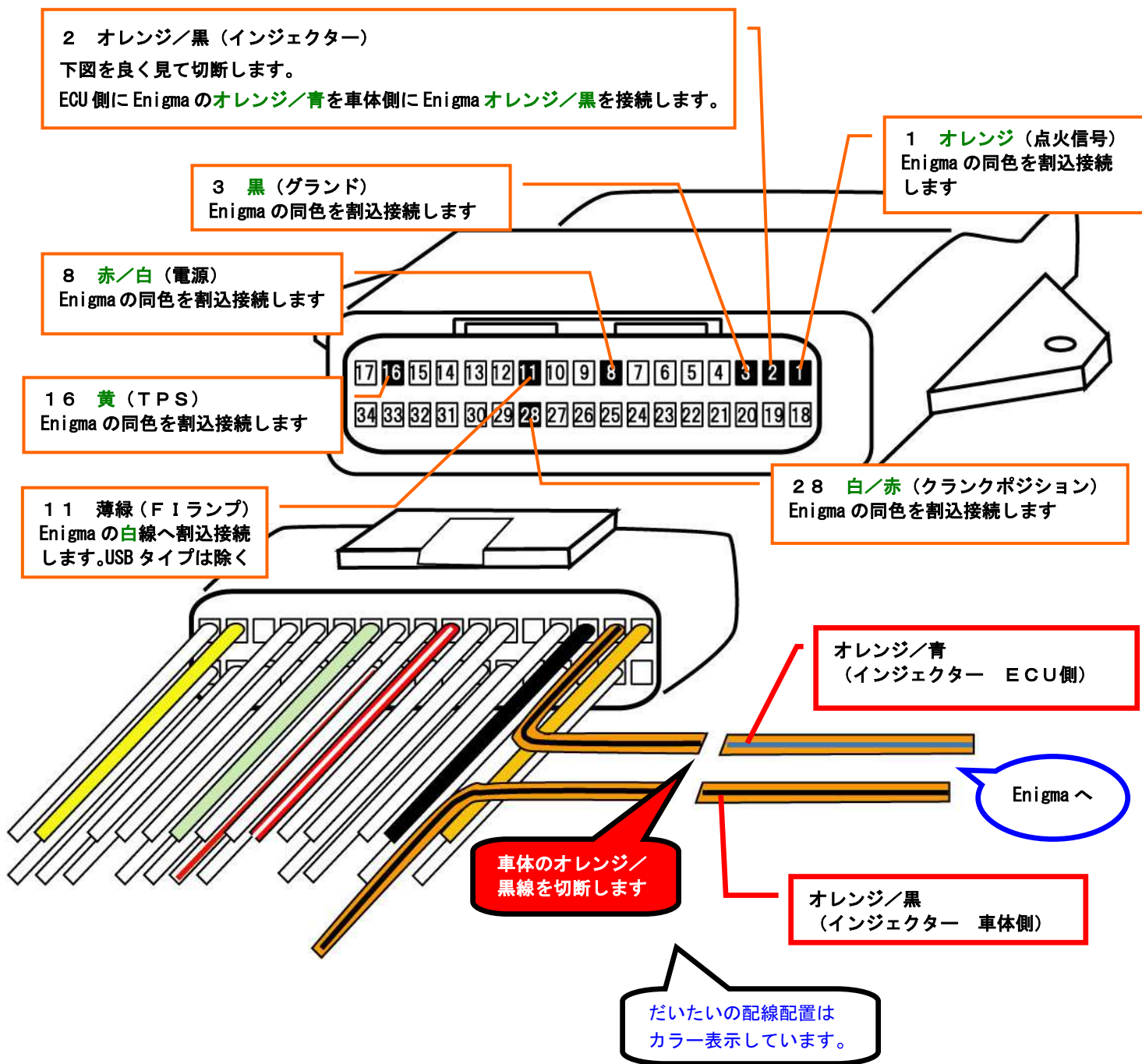
(**割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です**)

割り込み配線接続はエレクトロタップを使用しないで下さい。接続トラブルが多く ENIGMA の動作に問題が起きます。(ハンダ付け等での作業が信頼性が向上します。)

- 基本的に ENIGMA から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。
ENIGMA から接続する配線は全部で 8 本 (USB タイプは 7 本) です。
ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。

- ※ JOG-ZR/VOX50 下図の ECU の 2 番端子 (オレンジ/黒) 線のみ切断して、ENIGMA からの配線で、バイク車体側にオレンジ/黒線を接続 ECU 側にオレンジ/青線を接続して下さい。
接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 11 番端子は薄緑線ですが、ENIGMA の白線と接続してください。(USB タイプには白線はありません)
- ※ 配線の根元からの水の入るのを防止するため、配線側を下にして設置してください。
- ※ USB タイプの場合、USB コネクタに水がかからないように保護してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ ECU 端子で繋ぐのは 1、2、3、8、11、16、28 の 7 箇所 (USB タイプの場合 1、2、3、8、16、28 の 6 箇所) です。上図で良くご確認下さい。

■ ムラサキ線はサービス出力線です。ENIGMA はクランク 1 回転に 1 回、5V を出力します。市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■ 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホ (Bluetooth タイプのみ) で ENIGMA 操作ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。

■ ENIGMA 専用ソフトは当社ホームページより無料にてダウンロードできます
<http://www.dilts-japan.com>